

教科・科目	対象学年	単位数	教科書（発行者）	補助教材（発行者）
保健体育・体育	1年	3	現代高等保健体育 (大修館)	なし
科目的概要と目標	心身の健全な育成を図り、運動に親しむ態度を育むとともに、ルールを遵守する姿勢や礼儀を学び、習得する。			
授業の進め方	自ら工夫して活動できるようにする。また、ゲーム・試合・記録会を通して、チーム及び各自の課題発見・解決に向けて練習方法を考え実践する。学習内容については、中学3年次の学習との連携を図りながら授業を進める。			
評価の観点と方法	授業や課題への取り組みを「思考・判断・表現」「知識・技能」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点から評価する。			

学 期	単元・学習項目	学習内容・到達度目標
年 間 の 授 業 内 容	<p>【体つくり運動】</p> <p>【選択Ⅰ】 陸上競技（競走・跳躍・投擲） 上記種目より1つ選択する。</p> <p>【選択Ⅱ】 男子：サッカー 女子：ソフトボール バレーボール</p> <p>【体育理論】 1 スポーツの始まりと変遷 2 文化としてのスポーツ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種の体ほぐし運動、体力を高める運動を行い、体力の向上を目指す。</li> <li>持久走、走り幅跳び、ハンドボール投げ、短距離走から種目を選択し、各自の設定した目標の達成とともに、心肺機能を高め、体力向上を目指す。</li> <li>球技では個人的技能や集団的技能を高め、作戦や状況に応じた動きを理解し、積極的にゲームに参加する。</li> </ul> <p>1 スポーツがどのように始まったかや、なぜ世界にスポーツが広まったのかを説明できる。 2 運動との比較から文化としてのスポーツの特徴を説明できる。多様なかかわり方によるスポーツ文化の変容について説明できる。</p>
1 学 期	<p>【体つくり運動】</p> <p>【選択Ⅲ】 男子：ソフトボール 女子：ソフトボール バスケットボール</p> <p>【選択Ⅳ】 男子：バドミントン 女子：ダンス バレーボール</p> <p>【選択Ⅴ】 男子：卓球 女子：バドミントン ダンス</p> <p>【体育理論】 3 オリンピックとパラリンピックの意義 4 スポーツが経済に及ぼす影響</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種の体ほぐし運動、体力を高める運動を行い、体力の向上を目指す。</li> <li>球技では個人的技能や集団的技能を高め、作戦や状況に応じた動きを理解し、積極的にゲームに参加する。</li> </ul> <p>・ダンスでは仲間と自由に踊る楽しさや喜びを味わい、表現や踊りを高めて交流や発表ができる。</p>
2 学 期	<p>【体つくり運動】</p> <p>【選択VI】 男子：バレーボール 女子：バスケットボール 卓球</p> <p>【選択VII】 男子：バスケットボール 女子：卓球 バドミントン</p> <p>【体育理論】 5 スポーツの高潔さとドーピング 6 スポーツと環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種の体ほぐし運動、体力を高める運動を行い、体力の向上を目指す。</li> <li>球技では個人的技能や集団的技能を高め、作戦や状況に応じた動きを理解し、積極的にゲームに参加する。</li> </ul>
3 学 期		<p>5 スポーツの高潔さを脅かす要因について説明できる。ドーピングがなぜスポーツを破壊する行為になるかを説明できる。</p> <p>6 スポーツにおける環境問題について例をあげて説明できる。環境とどのように調和していくべきかを説明できる。</p>